

「令和3年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 4 年 4 月 15 日

事業名称		災害見舞金支給事業費 [災害見舞金支給事業]						
予算科目	款 3	民生費	項 5	災害救助費	目 1	災害救助費	事業番号 1	
事業の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 市単独 <input type="checkbox"/> 補助対象 <input type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)							
担当部署・課長名	福祉推進		課	庶務	係	課長名	山田 茂人	
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。					施策番号	2 - 5		
【施策名】 社会保障の充実					総合計画書 (ページ)	63		
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。			① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)				
	被災者またはその遺族			火災等災害により被災した世帯数				
	→							
2 指標の推移	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]			② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)				
	被災者の経済的負担を軽減する。			見舞金を申請した世帯数/見舞金を支給した世帯数				
	→							
3 経費	③ そのために何をしましたか。			③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)				
	市内で発生した火災等災害により住居に被害を受けた者に対して、災害見舞金を支給する。			見舞金を支給した世帯数				
	→							
		単位	過去2年間の実績		当該年度	成果目標		
			平成31年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標	
対象指標	①の数値	世帯	9	9	0			
成果指標	②の数値	%	100	100	100			
目標	②の目標値	%	100	100	100			
目標値設定の考え方(課内庶務、休止したもの、廃止したものを除く。)								
見舞金の支給を適正に行う。								
活動指標	③の数値	世帯	9	9	0			
3 経費	事業費(実績)		円	150,000	130,000	0	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,250,000円 時間単価は、4,200円 で計算してください。 【算出根拠】令和2年度決算数値(退職手当組合負担金、共済費も含む。)	
	財源	一般財源	円	150,000	130,000	0		
		特定財源(国・都・他)	円	0		0		
		(うち受益者負担)	円	0		0		
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	0.1	0.1			
		所要人数(再任用)	人					
		職員人件費(再任用以外)	円	831,000	838,000	0		
職員人件費(再任用)	円							
事業費+人件費		円	981,000	968,000	0			
4 環境変化等	(1) 開始年度	昭和52年度						
	(2) 環境の変化	災害見舞金支給事業については、令和3年度については予算「0」とし、実際に火災等があった場合について、予算科目を新設し、支給するとしていた。このため、令和3年度中の執行は「0」となったが、令和3年度末に火災が数件あり、申請が年度をまたいだことから、令和4年度予算から見舞金を支給する予定。						

事業名称	災害見舞金支給事業費 [災害見舞金支給事業]			
担当部署・課長名	福祉推進	課	庶務	係 課長名 山田 茂人

5 市民等の意見	この仕事に関して、令和3年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について	
	火災後の匂いに対する見舞金制度もあったほうが良いのではないかと意見あり	
6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。(複数回答可)	
	<input type="checkbox"/> 取り組んだ	取組手法：
	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組まない	【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ） ⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）
7 課題	(2)令和4年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点	
	特になし	
	(1)令和3年度に課題とした内容（「令和2年度に実施した仕事」の振り返りシート 7課題（3）を転記）	
8 施策貢献状況	特になし	
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、令和3年度に実施したこと。 令和4年度から災害見舞金支給事業は廃止とした。（令和3年度中におきた災害に伴う見舞金給付は除く）	
	(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案）	
9 今後の方向性	特になし	
	8 施策貢献状況（この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。）	
	施策名： 社会保障の充実 <input checked="" type="checkbox"/> なっている <input type="checkbox"/> 環境の変化等により成果が減少している <input type="checkbox"/> 類似の事業が他にあり改善の余地がある 事業名（ ）	
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など）	
	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止	
	【取組内容】 令和4年度から災害見舞金支給事業は廃止となっているため、今後の方向性等なし	
9 今後の方向性	(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等	
	上記に同じ	